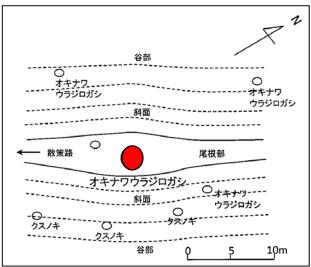
伊部岳のオオウラジロガシ







認定番号 86

おおけい ままりま ままりままりま ままりま ままりまま ままりま ままりま ままりま ままりま ままりま ままりま ままりま ままりま ままりまま ままりま ままりま ままりま ままりま ままりま ままりま ままりま ままりま ままりまま ままりま ままりま ままりま ままりま ままりま ままりま ままりま ままりま ままりまま ままりま ままりま ままりま ままりまま ままりまま ままりまま ままりまま ままりまま ままりままりまま ままりまま ままりまま ままりまま ままりままりままま ままりまま ままりまま	認定番号	86								
形状・寸法 技下高 1.8 m 枝張 東 16.0 m 西 12.5 m 南 12.0 m 北 10.0 m 最大樹冠幅 28.5 m 所在地 国頭村字安田	樹種名	オキナワウラジロガシ 科名 ブナ科 方言名	カシギ	学名	Quercu	s miyag	ii Koi	dz.		
様下高 1.8 m 枝張 東 16.0 m 西 12.5 m 南 12.0 m 北 10.0 m 最大簡元幅 28.5 m 横飾 300年以上(推定) 所在地 国頭村字安田 1 公園 2 庭園 3 個人の庭・屋敷 9 不明 1 日単元 2 樹叢中 3 樹林中 4 その他と有 1 単木 2 樹叢中 3 樹林中 4 その他と有 1 単木 2 樹叢中 3 樹林中 4 その他 9 行助 4 をの他 9 行助 4 をの他 9 行助 4 をの他 9 行助 4 原永皇・四郎 1 1 月 2月 3月 4月 5月 6月 第次皇・四郎 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	形件, 士法	樹高 18.0 m 胸高周囲 6.4 m 根本周囲 8.5 m	樹幹占有面	積 500.0	m [‡]					
所在地 国頭村字安田	,,, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	枝下高 1.8 m 枝張 東 16.0 m 西 12.5 m	南 12.0 m	北 10.0 m	:	最大樹	冠幅	28	8.5 m	
1 公園 2 庭園 3 個人の庭・屋敷	通称	伊部岳のオオウラジロガシ 樹齢 300年以上(推定)		1国 2県	3	市町村	4 -	その他	2公有	
立地場所 4 公共施設 5 学校 6 神社寺院 7 拝所 8 市街地 9 街路 10 その他 (山林)	所在地		所有者	5 社寺 6 個	人	7 会社	t	8 その	の他民	有
### 1 国指定天然記念物 2 県指定天然記念物 2 県指定天然記念物 3 市町村指定天然記念物 4 景観重要樹木 5 保存樹 6 その他 7 沖縄の名木百選以外なし		1 公園 2 庭園 3 個人の庭・屋敷		9 不明						
8 市街地 9 街路 10 その他 (山林) 1 国指定天然記念物 2 県指定天然記念物 3 市町村指定天然記念物 4 景観重要樹木 5 保存樹 6 その他 7 沖縄の名木百選以外なし 1 樹林 3 大面積山林 b 小面積山林 5 道路 6 河川 7 湖沼 8 その他 () 土地傾斜 (1) 平坦(0~5°) 2 緩(5~15°) 3 中(15~30°) 4 急(30~45°) ((気象子件) ((気象子件) ((気象子件)) ((気象子件)) ((気象子件)) ((気象子件) ((気象子件)) ((気のなっぽう) ((気のから)) ((しまり) ((しまり)) ((しまり) ((しまり)) ((しまり)) ((しまり) ((しまり)) ((しまり)) ((しまり)) ((しまり)) ((しまり) ((しまり)) ((しまり) ((しまり)) ((しまり)) ((しまり) ((しまり) ((しまり)) ((しまり) (立地場所		米 湿	1 単木 2	樹叢	中 (3 樹木	木中		
保護制度 3 市町村指定天然記念物 4 景観重要樹木 5 保存樹 6 その他 7)沖縄の名木百選以外なし 1 樹林 a 大面積山林 b 小面積山林 2 芝地 3 耕地 4 建物の間 5 道路 6 河川 7 湖沼 8 その他 () 1 平坦(0~5°) 2 緩(5~15°) 3 中(15~30°) 4 急(30~45°) (傾斜方向: 上堰 1 山地 2 丘陵地 3 台地 4 平地 3 盛土 4 客土 5 その他 () 2 近り埋め立て地 11 海岸段丘 12 その他 10 埋め立て地 11 海岸段丘 12 その他 11 海岸段丘 12 その地 11 海岸段丘 12 その他 11 海岸段丘 12 その地 2 普通 3 や 下良 4 不良 12 は 3 は 3 は 3 は 3 は 4 は 3 は 4 は 1 は 3 は 4 は 1 は 4 は 3 は 4 は 4 は 4 は 4 は 4 は 4 は 4 は 4		8 市街地 9 街路 (10)その他 (山林)	1//////////////////////////////////////							
保護制度 5 保存樹 6 その他 7 沖縄の名木百選以外なし		1 国指定天然記念物 2 県指定天然記念物		月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
5 保存樹 6 その他 7 沖縄の名木百選以外なし	保護制度	3 市町村指定天然記念物 4 景観重要樹木	気象条件	平均気温(℃)	14.7	14.1	16.0	20.7	23	26
日間の状況 日間の状況 2 芝地 3 耕地 4 建物の間 5 道路 6 河川 7 湖沼 8 その他() 日間の状況 2 芝地 3 耕地 4 建物の間 5 道路 6 河川 7 湖沼 8 その他() 日間 1 平坦(0~5°) 2 緩(5~15°) 3 中(15~30°) 4 急(30~45°) (傾斜方向:	人们还可以	5 保存樹		降水量(mm)	336.0	169.5	235	349.0	149.0	223.5
周囲の状況 2 芝地 3 耕地 4 建物の間 5 道路		6 その他 7 沖縄の名木百選以外なし		平均風速(m/s)	3.8	4.4	3.8	4.1	3.7	4
周囲の状況 2 芝地 3 耕地 4 建物の間 5 道路 6 河川 7 湖沼 8 その他 ()		1 樹林 (a) 大面積山林 b 小面積山林		風向	NW	SE	ESE	SSW	SSW	SW
1 平坦(0~5°) 2 緩(5~15°) 3 中(15~30°) 4 急(30~45°) (傾斜方向: 土壌	周囲の状況	2 芝地 3 耕地 4 建物の間 5 道路		月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
土地傾斜 (付料方向: 中均風速(m/s) 3.7 3.4 4.1 3.8 3.5 4 土壌 (付料方向: 1 堆積土 2 切り土 3 盛土 4 客土 5 その他 () 年平均気温 23.6 ℃ 最高気温 34.1 ℃ 年降水量 2280.0 mm 最低気温 5.5 ℃ 5 強く受ける(特記) 世界 2 集土: 砂は土: 大部分が砂で僅かに粘土を感じる 2 壊土: 砂と粘土が半々 3 地壌土: 大部分が砂で僅かに砂を感じる 4 地なりある 5 深刻((状況) 日辺樹木 の影響 5 深刻((状況) 1 土壌の固結がなくきわめて良好 2 固結はあまりなく概ね良好 2 固結はあまりなく概ね良好 2 固結はあまりなく概ね良好 3 固結している a 路圧あり b 路圧なし				平均気温(℃)	27.4	27.1	26	25.2	20.4	17.7
横斜方向: 上壊		①平坦(0~5°) 2 緩(5~15°) 3 中(15~30°)		降水量(mm)	101.0	169.5	297.0	89.5	125.0	50.0
土壌 ① 堆積土 2 切り土 3 盛土 4 客土 5 その他 () 年平均気温 23.6 ℃ 最高気温 34.1 ℃ 年降水量 2280.0 mm 最低気温 5.5 ℃ 5 強く受ける(特記) 地形 ⑤ 尾根 6 中腹 7 谷 8 窪地 9 カルスト 10 埋め立て地 11 海岸段丘 12 その他 月辺樹木 2 普通 3 やや不良 4 不良 月辺樹木 の影響 5 深刻((状況) 土性 1 砂壌土:大部分が砂で僅かに粘土を感じる 2 壌土:砂と粘土が半々 3 埴壌土:大部分粘土で僅かに砂を感じる 4 埴土:ほとんど砂を感じない 月辺根元 の状況 3 固結している 2 路圧あり b 路圧なし	土地傾斜	4 急(30~45°)		平均風速(m/s)	3.7	3.4	4.1	3.8	3.5	4
土壌 3 盛土 4 客土 5 その他 () 年降水量 2280.0 mm 最低気温 5.5 ℃ 基出・母材 加加地 2 丘陵地 3 台地 4 平地 加加の影響 1 山地 2 丘陵地 3 台地 4 平地 日照条件 1 良い 2 普通 3 やや不良 4 不良 日照条件 1 良い 2 普通 3 やや不良 4 不良 周辺樹木 の影響 5 深刻((状況) 2 壌土:砂と粘土が半々 3 埴壌土:大部分粘土で僅かに砂を感じる 4 埴土:ほとんど砂を感じない 1 土壌の固結がなくきわめて良好 2 固結はあまりなく概ね良好 3 固結している a 踏圧あり b 踏圧なし		傾斜方向:		風向	SE	ESE	ESE	SE	N	ESE
3 盛土 4 客土 5 その他 () 年降水量 2280.0 mm 最低気温 5.5 °C 基岩・母材 期風の影響 1 なし 2 ややある 3 ある 4 やや強く受ける 5 強く受ける(特記) 地形 5 尾根 6 中腹 7 谷 8 窪地 9 カルスト 10 埋め立て地 11 海岸段丘 12 その他 11 海岸段丘 12 その他 11 砂壌土:大部分が砂で僅かに粘土を感じる 2 壌土:砂と粘土が半々 3 埴壌土:大部分粘土で僅かに砂を感じる 4 埴土:ほとんど砂を感じない 1 なし 2 わずかにある 3 ある 4 かなりある 5 深刻((状況) 1 砂壌土:大部分粘土で僅かに砂を感じる 4 埴土:ほとんど砂を感じない 1 土壌の固結がなくきわめて良好 2 固結はあまりなく概ね良好 3 固結している a 路圧あり b 路圧なし	十拉	①堆積土 2 切り土		年平均気温	23	.6 ℃	最高	与気温		
地形 1 山地 2 丘陵地 3 台地 4 平地 5 尾根 6 中腹 7 谷 8 窪地 9 カルスト 10 埋め立て地 11 海岸段丘 12 その他 12 その他 1 砂壌土:大部分が砂で僅かに粘土を感じる の影響 5 深刻((状況) 2 壌土:砂と粘土が半々 周辺根元 1 土壌の固結がなくきわめて良好 3 埴壌土:大部分粘土で僅かに砂を感じる の状況 2 固結はあまりなく概ね良好 4 埴土:ほとんど砂を感じない 3 固結している 3 路圧あり 6 路圧なし		3 盛土 4 客土 5 その他 ()			2280	.0 mm	最佳	氐気温	. 5	5.5 °C
地形 2 丘陵地 3 台地 4 平地 5 強く受ける(特記) 地形 5 尾根 6 中腹 7 谷 8 窪地 9 カルスト 10 埋め立て地 11 海岸段丘 12 その他 日照条件 1 良い 2 普通 3 やや不良 4 不良 周辺樹木 1 なし 2 わずかにある 3 ある 4 かなりある 5 深刻((状況) 2 壌土:砂と粘土が半々 3 埴壌土:大部分粘土で僅かに砂を感じる 4 埴土:ほとんど砂を感じない 周辺根元 の状況 2 黄油 3 やや不良 4 不良 周辺樹木 1 なし 2 わずかにある 3 ある 4 かなりある 5 深刻((状況) 1 土壌の固結がなくきわめて良好 2 固結はあまりなく概ね良好 3 固結している a 路圧あり b 路圧なし	基岩·母材		湖周の影響	1なし 2 や	やある	3 đ	ある	4 やも	や強く受	きける
土性10 埋め立て地 1 砂壌土: 大部分が砂で僅かに粘土を感じる 2 壌土: 砂と粘土が半々 3 埴壌土: 大部分粘土で僅かに砂を感じる 4 埴土: ほとんど砂を感じない周辺樹木 の影響1 なし 5 深刻((状況)1 土壌の固結がなくきわめて良好 2 固結はあまりなく概ね良好 3 固結している a 路圧あり b 路圧なし			州瓜のポノ音							
1 砂壌土:大部分が砂で僅かに粘土を感じる の影響 5 深刻((状況) 2 壌土:砂と粘土が半々 周辺根元の状況 3 埴壌土:大部分粘土で僅かに砂を感じる の状況 4 埴土:ほとんど砂を感じない 3 固結している a 路圧あり b 路圧なし	地形		日照条件	1 良い 2 普	通	3 44	小良	4	不良	
土性 2 壌土:砂と粘土が半々 周辺根元の状況 1 土壌の固結がなくきわめて良好 3 埴壌土:大部分粘土で僅かに砂を感じる4 埴土:ほとんど砂を感じない の状況 2 固結はあまりなく概ね良好 3 固結している a 踏圧あり b 踏圧なし		10 埋め立て地 11 海岸段丘 12 その他	1	1 なし 2 わ	ずかに	ある(3 ある	5 4	かなり	ある
土性 3 埴壌土:大部分粘土で僅かに砂を感じる		1 砂壌土:大部分が砂で僅かに粘土を感じる	の影響	5 深刻((状況)					
3 「塩集土:大部分粘土で僅かに砂を感じる の状況 2 固結はあまりなく概ね良好 の状況 3 固結している a 踏圧あり b 踏圧なし	十性	2 壌土:砂と粘土が半々								
4 埴土:ほとんど砂を感じない 3 固結している (a) 踏圧あり b 踏圧なし	- 1-									
根元及び周 草本 1 密生 【2】疎 3 なし 周辺樹木と 1 影響なし 【2】僅かに影響を受けている										
	根元及び周		周辺樹木と	1 影響なし	2 僅か	いに影響	を受け	けている	5	
囲の植生 低木 1 密生 ②疎 3 なし の関係 3 かなり影響を受けている 4 深刻な影響を受けている	囲の植生	低木 1 密生 2 疎 3 なし	の関係	3 かなり影響を受	をけてい	จ 4 ä	深刻な影	影響を受	受けてい	る

管理状況	1 柵 a 有 b 無 (有の場合の高さ m 材質 柵内面積 2 支柱 a 有 b 無 は 枝折等の都度処理 3 剪定 a 強 b 弱 c 無 d 枝折等の都度処理 4 施肥 a 有 b 無 (有の場合 回数 種類 5 薬剤散布 a 有 b 無 (有の場合 回数 種類 6 解説板 a 有 b 無 (有の場合 回数 種類 7 避雷針 a 有 b 無 a 有 b 無 8 定期的な草刈・掃除 a 有 b 無	m²)))
過去の治療歴 と内容	9 その他 無し	
故事来歴	1 無2 信仰対象3 禁忌(タブー)4 祭事 a 有 b 無5 いわれの内容 首里城築城時代の献木にまつわる「国頭サバクイ」の歌にある築城材として利用された木の生き残りとの言い伝えがある。	
視認性	1 遠方からも目立つ2 近くに行けば見える3 直前まで見えない4 敷地内にはいるとよく見える5 敷地内に入っても見えない(理由)
特記事項	1 動物生息a 有b 無(有の場合動物の種類マメヅタ2 着生植物a 有b 無3 見学・参観者a 有b 無4 その他観光スポット)

地上部の衰退度判定 (認定番号86)

	≕/正·舌 □	評価基準					
	評価項目	0 1		2	3	4	
1	樹勢	旺盛な生育状況を示し 被害が全く見えない	幾分影響を受けている が、あまり目立たない	異常が明らかに認めら れる	生育状況が極めて劣悪 である	殆ど枯死	
2	樹形	自然樹形を保っている	若干の乱れはあるが、 自然樹形に近い	自然樹形の崩壊がかな り進んでいる	自然樹形がほぼ崩壊 し、奇形化している	ほとんど完全に崩壊	
3	枝の伸長量	正常	幾分少ないが、目立た ない	枝は短くなり、細い	枝は極度の短小、ショウ ガ状の節間がある	下からの萌芽枝のみ僅 かに生長	
4	梢や上枝の 先端の枯損	なし	少しあるが目立たない	かなり多い	著しく多い	梢端がない	
5	下枝の先 端の枯損	なし	少しあるが目立たない	かなり多い、切断が目立つ	著しく多い、大きな切断 がある	ほとんど健全な枝端がない	
6	大枝・幹の 損傷	なし	少しあるが回復している	かなり目立つ	著しく目立つ大きく切断 されている	大枝・幹の上半分がか けている	
7	枝葉の密度	枝と葉の密度のバラ ンスが取れている	0に比べてやや劣る	やや疎	枯死が多く葉の発生が 少なく、著しく疎	ほとんど枝葉がない	
8	葉の大きさ	葉が全て十分な大きさ	所々に小さい葉がある	完全にやや小さい	全体に著しく小さい	僅かな葉しかなく、それ も小さい	
9	樹皮の傷	傷はほとんどなし	穿孔・傷が少しあるがあ まり目立たない	古傷がある	傷からの腐朽が著しい	大きな空洞、剥がれが ある	
10	樹皮の新 陳代謝	樹皮は新鮮な色をしてい て新陳代謝が活発	普通	樹皮に活力がない	著しく活力がない	樹皮の大部分が枯死	
11	胴吹き・ ひこばえ	枝は量が多く胴吹き ひこばえもない	枝葉量が多いが胴吹き 又はひこばえもある	枝葉量が少なく胴吹き、 ひこばえがある		枝葉量が極めて少なく胴 吹き、ひこばえも少ない	

衰退度=各項目の評価値の合計/11(評価項目) = 0.18

衰退度判定基準

					
	I		Ш	IV	V
衰退度区分	0.8未満	0.8~1.6未満	1.6~2.4未満	2.4~3.2未満	3.2以上
	良	やや不良	不良	著しく不良	枯死寸前

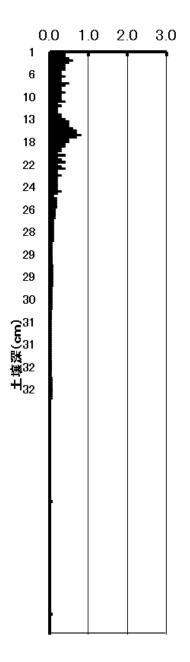
倒木・枝折れ等危険度判定

判定項目	安全	可能性あり	可能性高い	明らかに危険
通行者・建物等との位置関係	0			
根返り	\bigcirc			
幹折れ				
大枝折れ	0			
中·小枝落下	_			
幹の傾斜の増大	0			
その他()				

土壌調査結果

層位	土壌色	深さ	構造	土性	рН	EC(dS/m)
I	10YR6/6	0-5	塊状	埴壌土		
П	10YR5/5	5-18	塊状	埴壌土	4.0	2.2
Ш	10YR5/6	18-24	塊状	埴壌土	4.9	2.3
IV	7.5YR6/5	24—	カベ状	埴壌土		

土壌貫入量結果





認定番号 86

伊部岳のオオウラジロガシ

部位	所見	対応			
土壌	・弱乾性黄色土である。 ・表層の流亡が著しく、L,F 層を欠き、A層も薄い。	・編柵を等高線上に設置を検討する。これにより土 壌の流亡が抑制されると思われる。			
	・西側、南側の歩道の露出根の上部が踏みつけ により損傷が見られる。				
la la	・北面地際に縦 70cm、底辺 35cm の三角形の開 口部を持つ空洞があり、内部は腐朽している。	・木道の設置等、踏圧防止策が必要と考える。			
根	・南面の地上高 40cm に縦 60cm、横 20cm の開口 空洞が見られる。	- 小旦の設直寺、邱庄初正泉が必安と考える。			
	・上記の露出根の損傷は見学者等の移動,停留によるものと推察される。				
	・北西面の高さ 60cm に縦 70cm、横 20cm の開口 空洞が見られる。				
	・幹内部は高さ約210cmまで空洞となり、根、幹の開口部とつながる。	・定期的な観察を検討する。			
幹	・空洞内部は比較的乾燥しており、腐朽の進行は 緩慢と思われる。	・ た 朔 印 仏 観 宗 で 快 削 り る。			
	・樹皮の活力が若干低下しており、局所的に損傷が見られる。				
枝	・大枝に胴吹き状に多数の新枝が発生しており、 その一部に枯死が目立つ。	・定期的な観察を検討する。			
葉	・葉色、葉量、大きさとも異常は認められない。	•無し。			
	・幹は大枝の分岐部までは中は空洞となっているが、根張が安定しているので、倒伏の危険は低いと考				
備考	える。 ・流亡した土壌補てんのために来訪者による土壌の持ち込み散布が行われているが、南根腐病等土壌				
	病害の感染防止のため、禁止すべきと考える。				

